

こんにちは、えのきです。

今回は、私のプロフィールレポートに興味を持っていただいております。

私は、名古屋に住むごく普通の大学生です。

現在は大学3年生です  
大学生の前はニートのような感じで過ごしていました。

でも正直言って、  
過去を振り替えれば

辛い出来事が多かった気がします。

今回は、そんな私がネットビジネスに出会うまでの道のりを書いていきます。

このレポートは、

過去の自分と同じように毎日時間に終わられて、

辛い・しんどい・逃げ出したい

と思う人や

変わりたいけど変わらない

踏み出す勇気が持てない

という人に向けて書いたつもりです。

なぜなら、

どんなに辛い状況でも、

きっかけと努力があれば少しずつでも変わっていける

ということを私自身が体験したので伝えたいと思ったからです。

あなたが、

自分の時間や大切な人との時間を大切にしたい

自由で幸せな穏やかな生活を送りたい

と考えるのであればぜひお付き合いください。

それでは、始まります。

## マイペースで孤独だった頃

幼少期は、おじいちゃんの家で育ちました。

おじいちゃんにとっても、初孫で凄く可愛がってくれました。

普段、徒歩5分で行けるお饅頭屋さんですら自動車で向かうおじいちゃんが、自転車の前かごにのせて公園に連れていってくれたり、

おちょぼさんへ一緒に行ってお煎餅を食べたり、

よく遊びに連れ出してくれました。

小さい頃の記憶はほとんどありませんが、これだけはよく覚えています。

今でも私はおじいちゃんが大好きなのでよく遊びに行きます。

食べることが大好きな、明るい子どもだったよ～

と母親が教えてくれました。

それでも、小学校に入学すると状況は変わりました。

すでに仲良しグループができていました。

知り合いが誰もいない  
友達ができない  
仲間に入れない  
先生と仲良くできない

こんな状況になっていました。

人と関わるのが苦手になって、上手く自分を出せなくなりました。

次第に、殻にとじ込もってそとにも遊びにいかなくなってしまいました。

さらに、私は**運動が苦手**でした。

50m 走は 10 秒代以上でからかわれたこともあります。

凄く運動音痴で、

鬼ごっこではよく狙われてすぐ泣いたし、

ドッジボールは一番に当てられて怒って逃げていました。

運動なんて大嫌い

外にも遊びに行くのが億劫でした。

教室で自由張や折り紙で遊んで気を紛らわすようになりました。

どんどんひとりが好きになって、マイペースと言われるようになりました

いじめにもあいました。

人って信用できんと小学生ながら憤りを感じていました。

言い返すことができたら何か状況が変わっていたかもしれない。

けれど、自分の感情を出すことが苦手だったので、反論も十分にできませんでした。

悔しかったです。

先生にも見放されたと思っていたし、その影響から影のように生きていました。

ただ、才能がある人に嫉妬しました。

自分に自信が持てていなかったからです。

自慢できることが自分にはない

そんな風に思っていました。

自己嫌悪はますますひどくなりました。

本当に孤独でした。

卒業も危うい高校生活

中学を得て、高校には無事入学しました。  
ですが、そこでもうまくはいきませんでした。

理系に進んだのですが、数学と化学の難しさに絶望しました。

勉強の方法が分からなくて、  
頑張ってもできないもどかしさと悔しさに押しつぶされそうでした。

でも実際、今考えたら何も頑張っていなかったんですけどね。

できないならもっと勉強できたはずだし、  
できる人の十分の一しか努力していなくて当たり前じゃんと思えますが。。。

そのころ私は、勉強へ希望を見いだせず諦めてしまいました。

現実から目を背けるように、アニメにはまりました。

勉強そっちのけでアニメや声優好きなオタクになりました。

現実からの逃避はすごく楽でした。

何も考えなくていい

楽しいことだけしてたらいい

気づけば、時間が過ぎる感覚もマヒして大事なものが見えなくなっていました。

目の前の範囲のことしか判断ができなくなっていたんです。

正しい判断を考えるような余裕も持っていなかったと思います。

頑張らなくなった私は、さらにうつ病らしきものになりました。

さらに、アニメや漫画、小説、DVDに没頭しました。

毎日が苦痛で、何もしたくない状態が続いて何もしてませんでした。

そんな状況ですら非常にハッピーだと思ってしまう自分がいました。

毎日の生活に嫌気がさしてしまっただけで自分の殻に閉じこもってしまうようになって、

いまでも記憶の一部が思い出せません。汗

華道部で部長になったことも、

体育祭の出来事とか、

友達との会話とか

こんなことがあったんだよ～

って友達が教えてくれるけど全く分からない…。

そんな状況です。

どんどん勉強しなくなって、三年生が終わるころ私は卒業の危機にありました。

最後まで、お騒がせな私はうつ病のまま高校を卒業してニートになりました。

## 鬱なニートの2年間

ニートになって、さらに怠惰を極めました。

そのころ、唯一やっていたそろばん塾のお手伝いも閉塾できなくなってしまいました。

毎日をだらだらと過ごしストレスフリーで、体重は60キロ超えました。

好きなことは食べることでした。

食べ放題なんて天国で

いくらでも食べれる！

という感じです

甘いものも好きだからホールケーキを食べまくって満足しました

気がつけば何か食べているくらい食べるのが好きでした。

さらに、人とのかかわりがほぼなくなって言葉におびえる必要がなくなったし

見た目も気にする人は親くらいしかいなくなりました。

そんな状況に甘えてどんどん太って、、、

気づけば、見たこともない体重になっていて服もサイズが二回りくらい大きくなっていました。

ある日、

「ねえねえ、あんたおじいちゃんの畑手伝ってきたら？」

と母に提案されました。

「あんたこれ食べる？」くらいの勢いで、

さりげない一言だったんですが。

もともと自然が好きな私は農作業も大好きで、

小さな頃もよくおじいちゃんの畑に手伝いに行っていたので行くことにしました。

自分の手入れで野菜が育っていく過程は本当にうれしくなりました。

カラスとかに野菜がやられるとがっかりするし、

公園でカラス見たら蹴とばしてやりたかったです。

野菜を育てるのが楽しくなりました。

芋虫がキャベツ食べてる！

レタス育てるの難しい…

きゅうりのカーテンだ～♪

とか言って子供のように祖父母と畑仕事してました。



すると、段々、周りに目が持てるようになってきていました。

その後、畑での手伝いが安定して心も落ち着きうつ病も緩和されました。

そして今の自分を変えたいとまた思うようになって、

今からでも頑張ってみようともう一度受験勉強を始めました。

## 地獄の大学生活の幕開け…？

受験勉強も終わり、

鬱なニート生活を終えて大学生になりました。

ですが、**またもや人間関係に違和感を覚えます。**

短大ということもあると思うけど、とにかく周りの子が若く感じてました。

ファッションやメイクになじめなくて戸惑ったし、

おしゃれに興味のなかった私にとってキラびやかな女子のおしゃれが怖かった、、、

もちろん、たまには頑張ってみることもありました。

でもすぐに疲れてしまいました。

キラキラとか自分には合わないや～

という感じで、すぐにやめてしまいました。

他にも部活動では、

大好きだったフィギュアスケートがやれる！

と思って喜々としてフィギュアスケート部に入りました。

楽しめたらいいな～

と心が躍るような感覚でいっぱいでした。

ただ、段々と周りとの金銭感覚の違いに肩身が狭くなっていきました。

さらに、自分だけなぜか浮いてるような気がしてしまいました。

飲み会やイベントも多くて、

お金のやりくりどうしてるの？

と思うことが多々あり、その時のバイト代では賄えなくなりました。

というのも、お金はすでに生活費で半分以上が占められていて部活に当てられるものがほとんどなかったんです。

メンバーのお金の価値観に悩まされ、劣等感を感じました。

なんで自分はこんなに、、、

どうせ自分にはできない、、、

そんなネガティブな感情に押しつぶされそうになっていました。

さらに、編入学のプレッシャーや金銭面での負担が一気に来てしまいました。

お金がない、勉強もしないと、部活もしないと、、、、、、

私は心が折れそうでした。

そんなこんなで、

体重が、

三か月で10キロ以上増えました。

クレープを一日二つは食べる生活、

お金もないのに、

一人で外食に行きまくったり、

趣味の漫画や小説買ったり

ゲームを買ったり、

ストレスによる浪費をしまくった結果、

私は親にもらった36万円の貯金を使い果たすのです。

## 毎日がつらかった

貯金も使い果たし、学費を払うお金の当てもなくなってしまいました。

辛さが重なり、お金のためにバイトを増やしましたが部活に行けなくなり部長に呼び出されました

部活なんだから優先順位を考えろってすごく言われました。

でも、、、

お金がなきゃスケートもできない。

学費も払えない

携帯も使えない

そんな状況で優先順位を部活にシフトすることは出来ませんでした。

それなのに、分かってもらえないのかと思って言い返す気にもなれなかった時のことは忘れられないです。

部活の仲間とも溝が深まって、見えない壁があるように感じてしまいました。

いつも一人で練習して、仲がいい友達がいるといえる状態ではなかったし、

どんどん不甲斐ない自分に不満が募っていきました。

それでも部活をやめなかったのは、

自分の好きという気持ちを嫌いになったら、

やっておけばよかった…

とあとで後悔すると思ったからです。

「最近目が死んだ魚のようになってるけど大丈夫？」

こんなことを短大時代、先生に言われたこともあります。

当時は、Twitter をやっていたし SNS でみる楽しそうな人たちがうらやましかったです。

羨ましくなって被害妄想が激しくなり自分が惨めになって

人の目を見て話すことができなくなってきていました。

相手の目を見て話すなんて無性に怖くて、おどおどするしかできなくなっていました。

手や足がいきなり震えてしまうこともあって、そんな自分を自分自身が一番怖いと思っていました。

日常生活でも、

部屋が足の踏み場もないくらい荒れて、

生活態度も悪化しました。

やる気も起きず、ひたすらダラダラ、、、

親や兄弟に

「いいかげんに、しっかりしなさい」

「姉貴、邪魔」

と文句を言われ、親には家を出で行けとまで言われたこともあります。

ストレスで食べてしまうからいっこうに痩せないし、何もかもうまくいかないような気がして嫌気がさしました。

本当に毎日つらかったです。

私、何か悪いことでもしたのかな。

そんな気持ちが抑えられなくなって今思い出しても心苦しい過去です。

死んだほうが楽かな…なんて料理中、包丁眺めてたこともあったし、

ビルから飛び降りた方がいいのかなとビルを見上げてぼーっとすることもありました。

そんな日々が続きました。

## 幸せって何かな

現実逃避がしたくなって久しぶりにおじいちゃんの畑に行ったときに、

ふと

「風が気持ちいなあ〜」なんて感じました。

穏やかな時間でした。時間なんて考えなくていいし、心がすっきりとした感覚になりました。

久しぶりに心が落ち着いたんです。

その気持ちを大事にしたいくて、

しばらくバイトもお休みしてみました。

いろんなところに出かけるようになりました。

近くの公園に行ったり、

図書館に行ってみたり、

友達とごはんに行ってみたり、、、

久しぶりに楽しいという感覚がよみがえってきました。

がむしゃらに頑張ることだけが大事じゃないのかな

あのまま生活してたらまたうつ病になったのかな…

こういう時間に縛られない生活が幸せだなあ

本当の幸せってこんな感じなのかも

そんな風に思うようになりました。

## お金が足りない…！週9のバイト地獄

それでも、お金は必要なんです…

感情が前向きなっただものの、

特にバイトもせず

お金が足りなくなって、

バイトをめちゃめちゃ増やしました。

週9ぐらいです。

朝と夜にバイトしてたので毎日バイト、バイト、バイト…

そんな日々でした。

とにかく、お金を稼がなきゃ！

と必死でした。

朝バイトに行き、そのまま学校へ行って、夜もバイトしました。

そんな生活を初めてしまうと、

また気分が落ち込んでしまいました。

頭痛もするようになって、体調を崩しやすくなってしまいました。

まるでお金の亡者みたいに、

給料少ない！って行って不満を言って  
学校とバイトと両立して疲れ果てて…  
家族ともギクシャク…

そんな日常が戻るのかと思うと怖くて怖くて眠れませんでした。

こんな生活したくない…

そんな思いでした。

それでも体は素直で、



疲れはててしまい自立神経失調症になりました。

自分はこんな生活望んでないのに…

毎日楽しく過ごしたいのに…

そんな思いばかり強くなって、

どうしたら変われるだろう？

と葛藤の日々が続いて考えるようになっていました。

## ネットビジネスとの出会い、そして…

そんなある日、いつものようにツイッターを見ていました。

普段は目もくれないようなネットビジネスをしている人のアカウントが気になりました。

普段なら、

怪しい、、、

広告うっとうしいな、、、

詐欺でしょ、、、

そんなことしか思っていなかったです。

それでも、

『初心者でも簡単に稼げる！』

『才能なんて関係ない』

『時給二万円の世界』

そういったキャッチコピーに引き寄せられるように夢中になりました。

正直、不信感はずぐにはぬぐえませんでした。

時給二万？一日に二万円、、、

一か月で $2 \times 30$ 日 = 60万？！

月60万とかサラリーマンより多いし、、、

そんな簡単に手に入るわけないじゃんって思いました。

しかも、

ほかっていてもお金が入って来る

とかそんな夢のようなことを言っていて実感が湧かなさすぎる世界でした。

朝も夜もバイトしてやっと15万円くらいのお給料をもらっていた自分にはとにかく次元が違い過ぎていました。

それでも、バイトだらけの生活が苦しくて怖くなりました。

こんな生活いつまで続くんだろう…

やりたいこと思いっきりしたいのにな…

そんな恐怖にいつもとらわれていました。

私はとにかくこんな辛いことから逃げたくてたまりませんでした。

気づけば持っていなかったパソコンを中古で買って、

夢中で情報を集めていました。

この辛い現状から、

バイトを減らして、

かつ生活に困らない収入を得られないか。

そんなことを考えていたときに、

もしかしたら、ネットビジネスには可能性があるんじゃないか

そう思ったんです。

がむしゃらに情報収集をし続けました。

そこで、ある出会いがあって今のネットビジネスを学ぶことになりました。

## 月収 100 万以上稼ぐ自分と同じ大学生に出会う

ある出会いは、Twitter で。

ふとスマホを見ると、

自分と同じ大学生でネットビジネスに取り組む人からフォローされていることに気づきました。

しかも月 100 万以上稼ぐらしい。

頭のなかはパンク寸前でした。

え、大学生…？

同じ年…？

大学生で 100 万とか次元違いすぎんか？

けれども同時に

気になるなあ…

と思ったので恐る恐るメルマガを登録してみたのです。

今思うと、

この行動が私を変えてくれました。

段々とメルマガを読むうちに

価値観の違いに驚きました。

目が回ってました。知恵熱出ました。

こんな考え方してるの…？

今まで考えたことなかった…

これが同じ大学生なんて…

というかんじ。

私と同じ大学生なのに

雲の上のような存在で

そんなひとの考えを間近に感じられるなんて

私は感動しました。

送られてくるメルマガも、

内容はけっこう長文なのに

あっという間に読みきってしまって

明日が早く来ないかな～

なんて思ったりしました。

ある日、思いきってメールに返信してみると 2 時間もたたずに返事が返ってきました。

はや？！

素直な感想です。

あの雲の上のような人から返事がきた！

と手が震えてしまっていました。

そのときの高揚感は今も忘れないです。

夢中になって、

連絡をとっていました。

人生でこれほどわくわくして夢中になったことはありません。

話す内容は濃いし、

学校で友達と話すより

よっぽど楽しいと思ってしまいました。

ネットビジネスに興味をより持つようになっていきました。

この出会いをきっかけに、

大金なんか積まなくても、

ちゃんと教えてくれる人はいるし、

詐欺じゃなくてきちんと商売として成立させている人、

人の繋がりを大切にしてくれている人も

いることが分かりました。

私もこんな風になりたい！

と思わせてくれました。

さらに、

ネットビジネスのことを深く知るようになって、

気づいたときには心が少し軽くなっていました。

## 就活の恐怖と父の病気

編入試験も無事に終わって、私は大学3年生になりました。

すると、まわりの人たちが就活の話をするようになりました。

ガイダンス行かなきゃ～

就活やだな～

不安だ…

そんな会話が毎日のように聞こえてきます。

部活の先輩も就活で忙しくなっていました。

企業からくる連絡に一喜一憂していて、  
そんな姿をみて、自分は怖くなりました

正社員になれば安心

大企業に就きたい

残業はなしのところで

安定のために公務員になる

この世の常識や一般的に人が目指しているものが、  
当たり前ではなかったということに  
ネットビジネスを学びながら気がついていたからです。

もちろん、

仕事がやりがいで楽しい

好きになれる努力をする

やっつけて楽しいと思える仕事だ

という人もたくさんいるでしょう。

しかし、そんな人ばかりではありません。

私のバイト先の社員は、入社後数年でやめてしまいました。



友達は、毎日の残業に疲れていました。

他にも、生活費のために仕事に縛られてしまうひと

たくさんいると思います。

私は、

このまま不安を抱えて進みたくない。

同じようになりたくない。

自由に時間を使いたい！

そんな思いしかありませんでした。

さらに、

追い討ちをかけるように

父が癌で入院しました。

命の危機を目の当たりにして、

自分は本当にこのままでいいのか

とますます考えるようになっていきました。

仕事に縛られて、

好きなことができない。

そんなのは嫌だ。

もっと自由に時間を使っていきたい。

いつ死ぬかわからないのに老後とか考えてる場合じゃない。

こう思った私は

ネットビジネスに希望をもち、

未来のために自分を変える決心をしました。

## 穏やかな日々と向かう先

明日仕事やだな〜と憂鬱な気持ちになったり、

朝起きて、ああ、仕事…と悲しい気持ちにならない

友達と好きなときに、お出掛けしてお買い物を楽しむこと

趣味に思いっきり時間を使えること

畑でのんびり野菜を育てること

今、書いたような「穏やかな日常」「ゆっくりとした時間の流れを感じられる毎日」を

お金の心配なく自由に送りたい…

いままで憧れでしかなかった思いが、

現実になるかもしれない

不可能ではない、ということに気がきました。

もちろん悲しいことに、

詐欺のような手口を使う人もいます…

ですが私は、幸運に恵まれ

そんなことはありませんでした。

むしろ、

素晴らしい努力家な人たちの思考を目の当たりにしました。

私はこの人たちに出会って幸せへの可能性の道を見つけました。

だからこそ、

以前の私のように、

あるいはもっと辛い思いをしている人に

幸せをつかめる道もあるのだということを知ってほしいと思います。

## 私にできること

けれど、ネットビジネスで稼げる人はほんの一握りという現実があります。

ですが、ほとんどの理由が継続できない・頑張る方向性が違うといったことが多いそうです。

どんなことにも当てはまりますが、最初から上手く人なんていません。

ピアノを全く弾けない人が、一曲ひくにはとても努力が必要です。

譜面の読み方、指の動かし方、片手ずつで練習、両手で練習…

とにかくたくさんのかんことを覚えて、努力します。

練習しなければ、上達しないですしサボっても上手くならないです。

私はピアノをやっていたのでよく分かるんですが…

ネットビジネスに関しても、同じ事が言えます。

パソコンとネット環境があればできる。

なんていう言葉をよく見かけますが…

もちろん最初は、ネットでネットサーフィンが出来ればいいのかもかもしれません。

ですが、それだけで成果を出すには厳しいものがあります。

たくさんのことを覚えなければいけないし

できるようにならないといけないことも多くあります。

よく使うページのブックマークや、

学習の効率化のためにパソコンを倍速で見たり、

動画や画像の編集してみたり

細かい作業もたくさんあるのです。

あ、2つのサイトを一気に見たりできるのもありますね。

初心者に最適というような教材も、本当にはじめての人には分からないことも多いです。

自分もそうでした。

私自身、Word やエクセルは普通に使えましたが

ネットビジネスの知識は全くなくて

ドメイン…？

サーバー？スタンド…？

なにそれ…聞いたこともないよ～泣

どうやるんだ～

というようなことばかりでした。

なので、

はじめは不安だらけで、

それなりに努力して、

ひいひい言いながら何時間もかけてできるようにしていきました。

気づけば夜が朝になっている時もありました。

だからこそ、始めてだけど戸惑っていてどうしていいか分からない…

ネットビジネス気になるけど、難しそう…

変えたいのになかなか踏み出せない。

なんて人に少しでも変われる可能性を伝えて、過去の自分のような人が減ったらいいなと思っています。

それが、今の私の思いです。

## 最後に

長くなってしまいましたが、

このプロフィールレポートを最後までよんでくださってありがとうございます。

ここまで読んでくださった人は

少なからず、

日常に何か不満があって苦しんでいることがあるのではないのでしょうか。

もし、自分なりの幸せな時間を見つけたいと思っているのであれば、自分を変える努力してみるといいと思います。

人はいくらでも変われるということを

もっと知ってほしいです

このレポートをよんで、少しでもなにかを感じてくださって人生がいい方向に変わる手助けになったらいいと思います

読んでくださってありがとうございました。

えのき

感想等、送っていただけるとすごく嬉しいです。

[komachann@gmail.com](mailto:komachann@gmail.com) またはブログのお問い合わせから ^^